

1 a を正の実数とし、数列 $\{a_n\}$ を次で定義する。

$$a_1 = a, \quad a_{n+1} = 1 + \frac{2}{a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) a_2, a_3, a_4 をそれぞれ分子と分母が a の整式となっている分数式で表せ。
- (2) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = (-1)^n a_1 a_2 \cdots a_n$ により定めるとき、 b_1, b_2, b_3, b_4 をそれぞれ a を用いて表せ。
- (3) b_{n+1} と b_n を用いて b_{n+2} を表せ。
- (4) 数列 $\{c_n\}$ を $c_n = b_{n+1} - b_n$ により定めるとき、 n と a を用いて c_n を表せ。
- (5) $a = 1$ のとき、 b_n を n を用いて表せ。また、 a_n を n を用いて表せ。

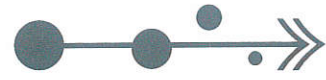
(立教大学 2016)

2 θ を実数とし、数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, \quad a_2 = \cos \theta, \quad a_{n+2} = \frac{3}{2} a_{n+1} - a_n$$

により定める。すべての n について $a_n = \cos(n-1)\theta$ が成り立つとき、 $\cos \theta$ を求めよ。

(一橋大学 2016)



2016年 全学部日程 第2問

2 a を正の実数とし、数列 $\{a_n\}$ を次で定義する。

$$a_1 = a, \quad a_{n+1} = 1 + \frac{2}{a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) a_2, a_3, a_4 をそれぞれ分子と分母が a の整式となっている分数式で表せ。
 (2) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = (-1)^n a_1 a_2 \cdots a_n$ により定めるとき、 b_1, b_2, b_3, b_4 をそれぞれ a を用いて表せ。
 (3) b_{n+1} と b_n を用いて b_{n+2} を表せ。
 (4) 数列 $\{c_n\}$ を $c_n = b_{n+1} - b_n$ により定めるとき、 n と a を用いて c_n を表せ。
 (5) $a = 1$ のとき、 b_n を n を用いて表せ。また、 a_n を n を用いて表せ。

$$(1) a_2 = 1 + \frac{2}{a} = \frac{a+2}{a}, \quad a_3 = 1 + 2 \cdot \frac{a}{a+2} = \frac{3a+2}{a+2}, \quad a_4 = 1 + 2 \cdot \frac{a+2}{3a+2} = \frac{5a+6}{3a+2}$$

$$\therefore a_2 = \frac{a+2}{a}, \quad a_3 = \frac{3a+2}{a+2}, \quad a_4 = \frac{5a+6}{3a+2} //$$

$$(2) b_1 = -a_1 = -a, \quad b_2 = a_1 a_2 = a+2, \quad b_3 = -a_1 a_2 a_3 = -3a-2, \quad b_4 = a_1 a_2 a_3 a_4 = 5a+6$$

$$\therefore b_1 = -a, \quad b_2 = a+2, \quad b_3 = -3a-2, \quad b_4 = 5a+6 //$$

$$\begin{aligned} (3) b_{n+2} &= (-1)^{n+2} a_1 a_2 \cdots a_n a_{n+1} a_{n+2} \\ &= (-1)^{n+2} a_1 a_2 \cdots a_n a_{n+1} \left(1 + \frac{2}{a_{n+1}}\right) \\ &= -(-1)^{n+1} a_1 a_2 \cdots a_n a_{n+1} + 2 \cdot (-1)^n a_1 a_2 \cdots a_n \\ &= \underline{-b_{n+1} + 2b_n} // \end{aligned}$$

$$(4) (3) \text{より}, \quad b_{n+2} - b_{n+1} = -2(b_{n+1} - b_n)$$

$$\therefore c_{n+1} = -2c_n$$

\therefore 数列 $\{c_n\}$ は初項 $b_2 - b_1 = 2a+2$ 、公比 -2 の等比数列

$$\therefore c_n = (2a+2) \cdot (-2)^{n-1} \quad \therefore \underline{c_n = -(a+1) \cdot (-2)^n} //$$

$$(5) a = 1 \text{ のとき}, \quad c_n = (-2)^{n+1}$$

$$\therefore n \geq 2 \text{ のとき}, \quad b_n = -1 + \sum_{k=1}^{n-1} (-2)^{k+1} = \frac{1}{3} - \frac{4}{3} (-2)^{n-1} = \frac{1}{3} \{1 - (-2)^{n+1}\} //$$

これは $n=1$ のときも成り立っている。

$$n \geq 2 \text{ のとき}, \quad \frac{b_n}{b_{n-1}} = \frac{(-1)^n a_1 a_2 \cdots a_{n-1} a_n}{(-1)^{n-1} a_1 a_2 \cdots a_{n-1}} = -a_n \text{ より} \quad a_n = -\frac{\frac{1}{3} \{1 - (-2)^{n+1}\}}{\frac{1}{3} \{1 - (-2)^n\}}$$

$$\therefore \underline{a_n = -\frac{1 - (-2)^{n+1}}{1 - (-2)^n}} //$$

これは $n=1$ のときも成り立っている。



2016年 第2問

2 θ を実数とし、数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, \quad a_2 = \cos \theta, \quad a_{n+2} = \frac{3}{2}a_{n+1} - a_n$$

により定める。すべての n について $a_n = \cos(n-1)\theta$ が成り立つとき、 $\cos \theta$ を求めよ。

漸化式より、 $a_3 = \frac{3}{2}a_2 - a_1 = \frac{3}{2}\cos \theta - 1$

一方、 $a_3 = \cos 2\theta$ より、 $\cos 2\theta = \frac{3}{2}\cos \theta - 1 \cdots (*)$ であることが必要

(*) と $\cos 2\theta = 2\cos^2\theta - 1$ より、 $\frac{1}{2}\cos \theta (4\cos \theta - 3) = 0$

$\therefore \cos \theta = 0, \frac{3}{4}$ であることが必要

同様に、 a_4 を考えることにより、 $\frac{3}{2}a_3 - a_2 = \cos 3\theta$

$\cos 3\theta = 4\cos^3\theta - 3\cos \theta$ より、 $\frac{3}{2}\left(\frac{3}{2}\cos \theta - 1\right) - \cos \theta = 4\cos^3\theta - 3\cos \theta$

$\therefore 4\cos^3\theta - \frac{17}{4}\cos \theta + \frac{3}{2} = 0$

$\cos \theta = 0$ のときはこれをみたまず、 $\cos \theta = \frac{3}{4}$ のときはみたまず。

以上より、 $\cos \theta = \frac{3}{4}$ が必要で、十分性は数学的帰納法で示す。

(i) $n = 1, 2$ のとき

$a_1 = 1, a_2 = \cos \theta = \frac{3}{4}$ であるから、 $a_n = \cos(n-1)\theta$ は成り立っている。

(ii) $n = k, k+1$ のとき成り立つと仮定すると、

$$a_k = \cos(k-1)\theta, \quad a_{k+1} = \cos k\theta$$

$$a_{k+2} = \frac{3}{2}a_{k+1} - a_k$$

$$= \frac{3}{2}\cos k\theta - \cos(k-1)\theta$$

$$= \frac{3}{2}\cos\{(k+1)\theta - \theta\} - \cos\{(k+1)\theta - 2\theta\}$$

$$= \frac{3}{2}\{\cos(k+1)\theta \underbrace{\cos \theta}_{=\frac{3}{4}} + \sin(k+1)\theta \sin \theta\} - \cos(k+1)\theta \cos 2\theta - \sin(k+1)\theta \sin 2\theta$$

$$= \frac{9}{8}\cos(k+1)\theta + \frac{3}{2}\sin(k+1)\theta \sin \theta - \cos(k+1)\theta \cdot \underbrace{(2\cos^2\theta - 1)}_{=\frac{1}{8}} - \sin(k+1)\theta \cdot \underbrace{2\sin \theta}_{=\frac{3}{4}}$$

$$= \frac{9}{8}\cos(k+1)\theta + \frac{3}{2}\sin(k+1)\theta \sin \theta - \frac{1}{8}\cos(k+1)\theta - \frac{3}{2}\sin(k+1)\theta \sin \theta$$

$$= \cos(k+1)\theta \quad \therefore n = k+2 \text{ のとき成り立つ}$$

(i), (ii) より、すべての n について、 $a_n = \cos(n-1)\theta$ が成り立つ。以上より、 $\cos \theta = \frac{3}{4}$ //